



薄井 博光

質問 1

給食費の無料化の  
実施時期は

町 早めに取り組み

**問** 本町で子育てしたいと思える希望のある施策と思う。財源確保も含め給食費の段階的無料化について、いつから実施できると考えているのか。

**答** 始めるからには持続性が重要である。事務事業の見直しや、ランニングコストの精査をしている。実施時期については明言できない、もう少し時間が必要である。

**問** 現時点ではいつごろから実現できると考えるか。



**答** 町長の選挙公約なので1期4年の間には実施しなければと思っている。最短でも来年、遅くとも2年後くらいには取り組みたい。また、無料化が全額か、一部かによっても実施時期は異なる。

質問 2

町有施設の利活用は

町 活性化へ利活用の幅を広げる

**問** 黒田原地区まちづくりセンターは、地域活性化対策の施設に活用すると取得したが利活用状況は。

**答** 実際まだまだ活用の幅が広がっていくと思っている。黒田原地区活性化のために、地域の方々の意見を取り入れ利活用の幅を広げていく。

**答** 施設の2階は地域づくり委員会や協議会等に活用されている。1階は地域の方々のふれあいの場として開放している。

**問** 現在の民間企業事業者への貸し出しは、新店舗が見つかるまでの暫定的な措置であったが、その後の経過は。

**答** 現在探しているがなかなか見つからない。サイクル事業についても別の場所を探すことで進んでいる。

**問** 特に1階フロアは黒田原地区の高齢者や子供達が集まる場所と考えていた。今後さらに当初の目的に沿った利活用を考へては。



黒田原地区まちづくりセンター